

審査講評

クレアヘアモード専門学校
大会審査委員 関 秀和

第27回全国学生技術コンテストは、日頃の努力の成果が十分に感じられるコンテストでした。審査を通して感じたことや希望をまとめました。少しでも参考になれば嬉しく思います。コンテストに向けて練習してきた期間と本番での経験をベースに、また明日から、それぞれのステージでさらに経験値を積み重ねられることを願っています。

- ワインディング1年生の部** 丁寧に巻かれている作品もありましたが、面の割れ、巻き残し、残り毛などが課題の作品もありました。それらを改善できるよう励んでください。
- ワインディング2年生の部** レベルの高い作品が多かったと思います。前から見た時の仕上がりや細部へのこだわりが、完成度をより高めるでしょう。
- ワインディングデザイン巻の部** 全体的なクオリティが高く、どの作品もバランスは良かったですが、頭の丸みに合わせて巻かれているかという点で、差が出てしまいました。
- デザインカットの部** カットライン、カラー、細かい部分においてこだわって作られていました。パサつきを抑え、直線と曲線のバランス、全体のメリハリを工夫して、より独創的なデザインに挑戦してください。
- アップスタイルの部** 面がきれいでも新しいデザインの作品が目を引きました。面を丁寧に処理し、全方向からの美しさを追求すると、もっと良い作品になると思います。
- ヘアデッサンの部** 立体感のある力強い作品がみられました。背景の輪郭や濃淡の質を上げ、ヘアに躍動感を与えることで、よりインパクトの強い作品になると思います。構成と共に使用する用具の工夫も考えてみてください。

京都理容美容専修学校「学生作品展」会場での無料毛髪相談を終えて

令和5年11月5日(日) 京都理容美容専修学校「学生作品展」会場にて、毛髪診断士®による無料毛髪相談を実施しました。3年ぶりに開催される「学生作品展」には多くの方が来場され、学生の力作に見入っていました。

この日は、会場の一角をお借りして無料毛髪相談を実施しました。まず簡単なアンケート用紙にご記入いただき、そのアンケートを参考に、お悩みや気になることなどを伺います。その後、頭皮チェックと毛髪の太さを計り回答します。中学生から初老の方まで計24名の相談者がありました。

相談に来られた方からは、「実際に頭皮を観察してみると付着物があり、すぎ時間を増やすようにアドバイスもらったので気を付けようと思う。」「自分が思っていたよりも髪の毛が細いことが分かった。ブローの仕方でもボリューム感を出せるとのアドバイスを取り入れてみようと思った。」などの感想をいただきました。

公益社団法人日本毛髪科学協会は一般の方へ、毛髪と皮膚の正しい理解と普及を目的として設立され、今年で57年になる歴史ある法人です。普及啓発活動の一環として毛髪診断士®による無料



毛髪相談を日赤献血ルームや理容美容学校等で実施しています。国内における毛髪診断士®は、当協会だけの認定資格で、毛髪や皮膚に関する正しい知識を基に、的確な商品選択やヘアケアを実践することができます。そして、より多くの皆様が健康で美しい毛髪を保つためのお手伝いができるよう、日々研鑽を積んでいます。私たちの活動が、皆様の健やかな日常の一助になれば幸いです。

公益社団法人日本毛髪科学協会 岩佐紋子

令和6年度 学連スケジュール

- 4月下旬 全国理容美容学校連盟賞案内
加盟校における校内コンテスト優秀者に授与
- 6月下旬 定時社員総会
- 10月24日 第28回全国学生技術コンテスト(予定)
場所：としま区民センター
- 11月中旬 秋の全国模擬試験(11月7日予定)
- 令和7年2月上旬 冬の全国模擬試験(2月10日予定)
- 2月中旬 学連たより no.18 発行
- 3月卒業時 学生表彰
加盟校推薦の成績優秀者及び学内コンテスト等の優秀者に学連理事長賞授与

■髪に関して分からないことがありましたら、ご連絡下さい。

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-16-16 チェア-カテリーナ501
TEL 03-5362-5561 FAX03-5362-5560
公益社団法人 日本毛髪科学協会 <https://www.jhsa.jp> info@jhsa.jp

学連たより no.17 2024年2月発行

発行：一般社団法人 全国理容美容学校連盟 〒171-0044 東京都豊島区千早1-28-9 1階 Tel.03-5926-8971 FAX.03-5926-8970
URL : <https://gakuren.or.jp/> e-mail : info@gakuren.or.jp

一般社団法人 全国理容美容学校連盟

GT

学連たより

no. 17
2024.2

ごあいさつ



全国理容美容学校連盟
理事長 佐々木健雄

毎日、世界の悲惨な状況が映像と共に報じられています。私たちが目にするものは、ごくわずかな部分でしかありませんが、「なぜ」「どうして」と目を覆いたくなります。起因が時間と共にこじれ、大きく複雑になったとても厄介な問題です。

立場の違いでそれぞれ主張はあるでしょう。それでも、現実を直視し寛容さでお互いを理解しようとする事は不可能なことでしょうか。解決策を見出そうとすることは無意味なことでしょうか。

日本国内でも根深い問題により目が見えなくなりました。大きな犠牲と勇気ある訴えが流れを正そうとしています。大切なものを失う前に解決できなかったものかと悔しくなります。また、長い間手を付けられなかった問題にメスが入れられました。徹底的に調査し、根本から正してほしいと強く願います。表面化し盛んに報じられる情報は、ほんの一部でまだまだ放置されている問題が社会には山積しているのかもしれない。

皆さんも他人事で済ませず、現在起きていること、これから起こるであろうことなどについて真剣に考えてください。確かに、一個人が直接何かできるものではないかもしれませんが、小さな力が集まって大きな力となり、時間をかけて改善してきたのも事実です。まずは自分たちの周りに目を向け、そして社会全体に関心を持ってください。無関心と諦めが悲劇や不正を許すことになると思います。

第27回全国学生技術コンテスト報告

理容美容教育の向上と理容美容学校の学生の技術向上を目的として毎年行われている「全国学生技術コンテスト」は、文部科学大臣杯を戴き、全国でも高いレベルのコンテストとして定評があります。また、加盟校の教員がコンテスト委員会を運営するなど、自立性の高いユニークな運営方法でも知られる数少ないコンテストです。

今年度は、2023年10月26日(木)に前回と同じ東京都豊島区の「としま区民センター」に於いて、第27回全国学生技術コンテストが開催されました。その様子をここに報告申し上げます。

各賞発表と表彰

■文部科学大臣賞



ワインディング1年生の部
石田 和奏
北海道美容専門学校



ワインディング2年生の部
中西 愛莉
京都理容美容専修学校



ワインディングデザイン巻の部
藤田 澪
京都理容美容専修学校



デザインカットの部
植田 瑠菜
日本美容専門学校



アップスタイルの部
増茂 未来
日本美容専門学校



ヘアデッサンの部
倉岡 玲奈
京都理容美容専修学校



受賞のことば

石田 和奏さん 本大会は私にとって初めての全国の舞台だったので、とても緊張しました。私はあがり症なので、いざ競技が始まると手が震えてしまい、初めは上手く手が動きませんでした。とにかたく落ち着いて丁寧に、自信を持って巻くことを意識しました。タイマーを使用できたこともあり、周りに飲まれずに自分のペースで巻くことができました。巻き終わりにはキーパーを上げて、審査の際に綺麗に見える角度になるよう最後までこだわりました。

作品の仕上がりにはまだ課題が残りましたが、結果的に目標であった1位という順位を頂くことができ本当に嬉しいです。今回の反省をふまえ、来年度の連覇を目標にこれからも日々精進していきたいと思っています。

中西 愛莉さん 1年生、2年生と二年連続で文部科学大臣賞を頂いたことをとても嬉しく思います。この賞はご指導して下さった先生方や一緒に練習してきた仲間、毎日近くで支えてくれた家族のおかげで頂くことができました。

本番は会場が東京ということもあり、緊張と期待が半分半分で会場に入りました。そこで競技に臨む人たちを見ると、緊張で押し潰されそうになりましたが、今まで一緒に頑張ってきた友達のおかげで楽しむことができました。私にとって、今後必ず役立つ経験となりました。この経験を活かし、さらに上を目指していこうと思います。

藤田 澪さん 文部科学大臣賞を頂いた事をとても嬉しく思います。毎日朝早くから夜遅くまで練習しても、上手く巻けず何度も辞めたいと思ったことはありました。この賞は、一緒に練習してくれた仲間や熱心に指導して下さった先生方、どんな時も味方でいてくれた家族のおかげで頂いた賞なので、とても感謝しています。

この経験は必ず今後役に立つと思います。まだまだ改善点が沢山あるので、この結果に満足せずに努力し続け、頑張っていきたいと思っています。

植田 瑠菜さん 私は出場するなら絶対に1位を取りたいと思いコンテストに臨みました。不気味さと可愛さが融合した作品を創りたくてデザインに悩みましたが、納得できる作品を創ることができました。

一番のポイントは触覚で、バランスが悪くならないように、長さや癖のつけ方に気をつけて創りました。カラーリングもカットで見え方が変わってくるので、残す部分がちゃんと残るように気をつけて仕込みました。今までで一番大変な期間でしたが、一緒に頑張ってきた友達と支えてくれた先生のおかげで乗り越えることが出来ました。

今回出場してコンテストとクリエイションの難しさを改めて実感しました。学ぶこともたくさんあったので、今後活かして頑張ります。

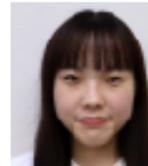
増茂 未来さん この度は、文部科学大臣賞を受賞することができて大変嬉しく思います。私は夏休み明けからデザインを考え始め、作り上げたデザインに至るまで多くの時間がかかりました。

だからこそ、賞をとりたい、一番になりたいという思いで、毎日練習に励みました。この作品のポイントは、前髪のすき毛の角度です。マリエというテーマを作る上で、デザインでも練習でも一番苦労したからです。少し斜めにするにより重みがかかることなく、スタイリッシュに見えるところが私は大好きです。このような賞を頂いたのは、私の力だけではなく、ここまで指導をして下さった先生方と、いっしょに練習に励んでくれた仲間のおかげでもあります。この経験はとても良い思い出になりました。ありがとうございました。

倉岡 玲奈さん 今回、文部科学大臣賞を頂くことができとても嬉しく思います。大きな紙に人物を60分で描くというのは初めてで、とても緊張しました。出場が決まってから約1ヵ月という期間で、参考にする資料を選び、絵の練習と学校の課題とを両立させるのは大変で、しんどい日もありました。そんなときは、先生の優しく丁寧なご指導、クラスメイトの応援の声がとても支えになり、頑張ることができました。



■学連理事長賞



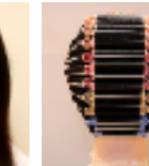
ワインディング1年生の部
石間 優愛
京都理容美容専修学校



ワインディング2年生の部
長谷川 一花
北海道美容専門学校



ワインディングデザイン巻の部
清水 彩花
京都理容美容専修学校



デザインカットの部
仲 美咲
日本美容専門学校



■全専各連会長賞

- ワインディング1年生の部 大谷 舞 北海道美容専門学校
- ワインディング2年生の部 藤田 柚 北海道美容専門学校
- ワインディングデザイン巻の部 宮川 葉月 資生堂美容技術専門学校
- デザインカットの部 菊地 咲姫 日本美容専門学校
- アップスタイルの部 大谷 りな 日本美容専門学校
- ヘアデッサンの部 吉岡 茜里 日本美容専門学校
白岩 君予 日本美容専門学校



アップスタイルの部
田辺 結衣
京都理容美容専修学校



ヘアデッサンの部
井出 葵
日本美容専門学校



■優秀賞

- ワインディング1年生の部 外山 七果 北海道美容専門学校 / 新田 真生 北海道美容専門学校 / 松本 優凜 北海道美容専門学校 / 森本 明花 京都理容美容専修学校
- ワインディング2年生の部 庄子 乃杏 北海道美容専門学校 ●ワインディングデザイン巻の部 藤田 小波 北海道美容専門学校 / 伊藤 海華 北海道美容専門学校 / 兼西 菜摘 北海道美容専門学校 / 三上 萌 日本美容専門学校 / 有井 那奈美 専門学校富山ビューティーカレッジ
- デザインカットの部 松井 佑奈 北海道美容専門学校 / 柳谷 楓乃 北海道美容専門学校 ●アップスタイルの部 八巻 星理夏 日本美容専門学校
- ヘアデッサンの部 新井 萌花 資生堂美容技術専門学校 / 河野 夏子 資生堂美容技術専門学校

■ジャーナル賞

- ワインディング1年生の部 専門学校新聞社賞 森本 明花 京都理容美容専修学校
- ワインディング2年生の部 髪文化舎賞 中西 愛莉 京都理容美容専修学校
- ワインディングデザイン巻の部 女性モード社賞 藤田 澪 京都理容美容専修学校
- デザインカットの部 ザ・ビューレック社賞 菊地 咲姫 日本美容専門学校
- ヘアデッサンの部 新美容出版社賞 吉岡 茜里 日本美容専門学校

■ネイルアートミュージアム入賞者

- 優秀作品賞 奥村 優月 京都理容美容専修学校
- 奨励賞 倉岡 玲奈 京都理容美容専修学校
伊藤 祈永子 資生堂美容技術専門学校
矢島 里桜 京都理容美容専修学校

コンテスト総評

第27回全国学生技術コンテストも皆様のご尽力で無事に終了いたしました。ご協力頂きましたすべての皆様に感謝申し上げます。

選手の皆さんはお疲れ様でした。努力の成果が十分に発揮でき、上位入賞を勝ち取った人、体調不良や緊張などから悔しい結果になってしまった人など、それぞれの思いで会場を後にしたことでしょう。どんな結果であれ、よく頑張った貴重な体験となったことに間違いはありません。研究、スポーツ、芸術などあらゆる分野で、悔し涙を流した少年少女が、その後大きな夢を叶えたり、成功の大きな喜びがその後に進む方向を決めた事実はたくさんあります。

自信は人を大きくし、悔しさは人をたくましくすると思います。1年生は各自の課題を克服し、来年再び挑戦してください。2年生はこの経験を活かし、現場で実力を付け、お客様に支持される理美容師になってください。多くの経験が人を成長させます。これからも失敗を恐れず、何事にも積極的に挑み、人として大きく成長されることを楽しみにしています。皆さんの純粋で真剣なこの輝きを私は忘れません。



名誉大会委員長
杉本 泰子